



◆ 南極トリビア

さて、いきなりトリビア。前号で紹介した「2 夏」に掲げられている「***ホテル」の看板の名称は、ずばり何でしょう。南極授業をよく聞いていた人には簡単ですね。

- ① エアポート ② イーストオングル ③ アンタークティカ ④ ブリザード ⑤ ステーション

◆ 昭和基地のある一日

1月15日(金)。6:00 起床。2夏から1夏へ移動。6:45 朝食。洗面等を済ます。7:45 朝礼・ラジオ体操。8:00 トラックの荷台に乗り、作業現場へ出勤。今日は、風力発電2号機建設現場で足場組み。人員は11名(内、自衛隊員6名)。4段目以上の作業足場を下から手渡しで引き揚げて組む作業。クレーンで資材も運び降ろす。10:00 休憩(中間食:缶コーヒーとワッフル)。10:15 引き続き作業。11:50 作業終了。1夏へ。12:00 昼食(今日は金曜日、カレーライスの日) 12:40 作業チーフ打合せ(翌日の作業について) 13:00 午後の作業開始。引き続き風発現場で足場組立。15:00 休憩(中間食)。足場上部に上がり、写真撮影。15:15 作業再開。16:30 自衛隊員作業終了、1夏へ。18:45 作業終了、荷台に乗って1夏へ。19:00 夕食(焼鮭と肉団子スープ) 19:45 MTG(第2回目の俳句募集の連絡)。20:20 食堂で通信文の隊員紹介のための取材(I隊員)。20:50 入浴。21:10 食堂で海氷チームに話を伺う。明日、同行取材の約束。10:00 2夏サロンで隊員紹介のための取材(K隊員、M隊員) 10:40 取材のまとめ。雑談。0:30 就寝。とまあ、こんな感じの基地生活なのです。

てなわけで、恒例の一句 **「華金も昭和基地では死語となり」**



今日も一日、働くぞー。



金曜の人気メニュー



そして、再び現場へ出発。



休憩時。足場の上から。



やはり南極なんです。右端にしらせ。



1日で6段までに。



いつもの平均的な夕食



定例MTG。天気予報も。

◆ JARE57 隊員紹介

佐藤良晴(45) 夏隊 建築・土木担当 秋田県出身
東光鉄工株式会社

県立大館商業高校卒業後、神奈川の日立製作所で3年の勤務の後、地元秋田の現職場に就職。現場作業責任者として、プラント建設や橋梁工事に携わる。南極へは、職場から「東光ドーム」という建築物を数棟納めている関係で、過去に4名の社員が派遣されていた。自身、指名があれば行ってみたいと考えており、今回の派遣となった。昭和基地では、基本観測棟や風発2号機建設の足場・鉄骨工事の担当者としての任務。安全面の確保はもちろんのこと、忙しくも楽しい現場づくりを志す。趣味は、スポーツ観戦や読書。赤川次郎のファン。しらせ乗船中に、はや3冊も読んだとのこと。皆さんへは「**他人に迷惑をかけず、人生は楽しく**」とアドバイス。小学3年生の娘さんは寂しがっている様子。「お母さんと仲良く帰りを待っててね」



リフトに指示を出す佐藤隊員